

# 令和3年度 鹿児島労働安全衛生大会のご案内

鹿児島県労働災害防止団体等連絡協議会

鹿児島県における令和2年の労働災害の発生状況は、長期的には減少しているものの死傷者数は2,100人で2年連続で2,000人を超え、増加傾向に歯止めがかからない状況にあります。

鹿児島労働局をはじめ県内の労働災害防止団体においては、労働災害撲滅を目指した対策の推進を重点課題として取り組んでおり、その一環としてこのたび鹿児島労働安全衛生大会を開催することにいたしました。コロナ禍ではありますが、感染防止対策を徹底したうえで感染防止と労働災害防止を図ってまいります。事業者、安全衛生スタッフ、人事担当者、行政関係者等の方の参加をお待ちしています。

当日は、マスクを必ず着用しご来場くださるとともにコロナ対策にご協力下さい。また、コロナ感染拡大等の状況によっては、中止又は延期する場合がございます。予めご了承願います。

●日 時 令和3年7月1日(木) 午後1時00分～4時20分(予定) [開場12:00]

●会 場 鹿児島市民文化ホール 第2ホール (鹿児島市与次郎2-3-1 電話099-257-8111)

※ 駐車場はありますが、駐車台数に限りがありますので公共交通機関をご利用願います。

## 【特別講演第1】

演題：鹿児島県の防災を考える ～特に桜島大噴火に備えて～

講師：鹿児島大学共通教育センター 准教授 井村 隆介 (いむら りゅうすけ) 氏

## 【特別講演第2】

演題：コロナウイルス感染症に関して

～医療従事者からの提言：知るべきこと・やるべきこと～

講師：鹿児島大学病院救命救急センター長兼鹿児島大学病院看護師特定行為研修センター長 教授 垣花 泰之 (かきはな やすゆき) 氏

## ●●特別講演者紹介●●

### 井村 隆介 先生



鹿児島大学共通教育センター准教授。1964年大阪府生まれ。鹿児島大学理学部、東京都立大学大学院で学ぶ。博士(理学) 東京都立大学。

現在、国交省緊急災害派遣ドクター(TEC-DOCTOR)、屋久島世界遺産地域科学委員会委員、鹿児島県土地利用審査会委員、鹿児島県土砂災害アドバイザー、鹿児島市防災アドバイザー、霧島ジオパーク連絡協議会顧問などを務める。

専門は地質学。大学で地形学・災害地質学などを教えながら、人間の時間・空間スケールで見た地震と噴火現象の研究、自然災害で死なないための研究を続ける。

ツイッターアカウントは、@tigers\_1964。

NHK教育テレビ「学ぼうBOSAI」、KTS鹿児島テレビ「井村隆介の防災をマナブ」やMBC南日本放送「週刊1チャンネル 自然すごいぞ土曜1限イムラゼミ」等に出演。地学事典(平凡社)、火山の事典(朝倉書店)、鹿児島環境学I/II/III(南方新社)、日本の火山ウォーキングガイド(丸善)などを分担執筆。

### 垣花 泰之 先生



1980年3月 鹿児島大学医学部卒業

1980年4月 鹿児島大学医学部麻酔科入局

1993年4月 鹿児島県立鹿屋病院麻酔科勤務(部長)

1996年2月～1997年7月 エアレンゲン・ニュールンベルグ大学(ドイツ) 心臓生理学研究所へ海外留学

2008年6月 鹿児島大学病院集中治療部勤務(診療准教授)

2011年5月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野(教授)

2014年4月 鹿児島大学病院救命救急センター(センター長)兼任

2016年10月 鹿児島大学病院看護師特定行為研修センター(センター長)兼任

資格 医学博士、救急科専門医、救急科指導医、麻酔科指導医、集中治療専門医、統括DMAT

- |     |                         |     |                               |
|-----|-------------------------|-----|-------------------------------|
| ◆主唱 | 厚生労働省 鹿児島労働局            | ◆共催 | (独法) 労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター |
| ◆主催 | (公社) 鹿児島県労働基準協会         |     | (一社) 日本ボイラ協会鹿児島支部             |
|     | 建設業労働災害防止協会鹿児島県支部       | ◆協賛 | (公社) 鹿児島県医師会                  |
|     | 林業・木材製造業労働災害防止協会鹿児島県支部  |     | (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会鹿児島支部    |
|     | 陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部  | ◆後援 | 鹿児島県・鹿児島市・南日本新聞社(予定)          |
|     | 港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部  |     |                               |
|     | 鹿児島県砕石協同組合連合会           |     |                               |
|     | (公社) 建設荷役車両安全技術協会鹿児島県支部 |     |                               |

【問い合わせ先】 鹿児島県労働災害防止団体等連絡協議会事務局(鹿児島県労働基準協会内 電話099-226-3621)

## 令和3年度 鹿児島労働安全衛生大会 実施要領

- 1 日時 令和3年7月1日(木) 13:00～16:20
- 2 場所 鹿児島市民文化ホール第2ホール (鹿児島市与次郎2-3-1)
- 3 趣旨 鹿児島県内の事業所の事業主、安全衛生スタッフ、行政機関の関係者、一般の市民が一堂に集い、労働災害の防止と健康確保と健康増進を図ることを主な趣旨としている
- 4 大会次第 時間は予定
  - (1) 開場・受付開始…………… 12:00～13:00 (60分)
  - (2) 開会・黙祷…………… 13:00～13:05 (5分)
  - (3) 開会の辞…………… 13:05～13:10 (5分)
  - (4) 表彰式…………… 13:10～13:30 (20分)  
鹿児島労働局長賞授与
  - (5) 挨拶…………… 13:30～13:45 (15分)  
①大会会長  
②鹿児島労働局長
  - (6) 来賓祝辞…………… 13:45～14:05 (20分)  
①鹿児島県知事  
②鹿児島市長  
③鹿児島県経営者協会会長  
④日本労働組合総連合会鹿児島県連合会長
  - (7) 休憩(15分)・ストレッチ体操…………… 14:05～14:20 (15分)
  - (8) 特別講演1…………… 14:20～15:10 (50分)  
鹿児島の防災を考える ～特に桜島大噴火に備えて～  
鹿児島大学共通教育センター 准教授 井村 隆介 氏
  - (9) 特別講演2…………… 15:10～16:10 (60分)  
コロナウイルス感染症に関して  
～医療従事者からの提言:知るべきこと・やるべきこと  
鹿児島大学病院救命救急センター長 教授 垣花 泰之 氏
  - (10) 大会宣言…………… 16:10～16:15 (5分)
  - (11) 閉会の辞…………… 16:15～16:20 (5分)
- 主 唱 厚生労働省 鹿児島労働局
- 主 催 (公社)鹿児島県労働基準協会  
建設業労働災害防止協会鹿児島県支部  
林業・木材製造業労働災害防止協会鹿児島県支部  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部  
港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部  
鹿児島県砕石協同組合連合会  
(公社)建設荷役車両安全技術協会鹿児島県支部
- 共 催 (独)労働者健康安全機構 鹿児島産業保健総合支援センター  
(一社)日本ボイラ協会鹿児島支部
- 協 賛 (公社)鹿児島県医師会  
(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会鹿児島支部
- 後 援 鹿児島県・鹿児島市・南日本新聞社(予定)